

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H 2 9 河道及び河川構造物の評価等に関する検討業務
業 務 概 要	本業務は、最新の技術的知見や現場での課題を踏まえ、河川砂防技術基準（設計編）（堤防及びその関連施設を除く河川構造物の設計基準）の改定案の作成に向けた検討を行うとともに、直轄河川において河道計画を立案する際に参考資料となる河道計画検討マニュアル案の作成に向けた検討等を行い、今後の効果的・効率的な河道整備や河川管理施設の整備に資することを目的とする。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 泊 宏 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1 支出負担行為担当官 北海道開発局開発監理部長 角南 国隆 北海道札幌市北区北8条西2丁目 支出負担行為担当官 東北地方整備局長 津田 修一 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1 支出負担行為担当官 北陸地方整備局長 小俣 篤 新潟県新潟市中央区美咲町1丁目1番1号 支出負担行為担当官 中部地方整備局長 塚原 浩一 愛知県名古屋市中区三の丸2丁目5番1号 支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 池田 豊人 大阪府大阪市中央区大手町1丁目5番44号 支出負担行為担当官 中国地方整備局長 川崎 茂信 広島県広島市中区上八丁堀6番30号 支出負担行為担当官 四国地方整備局長 平井 秀輝 香川県高松市サンポート3番33号 支出負担行為担当官 九州地方整備局長 増田 博行 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
契 約 年 月 日	平成29年7月20日
契 約 業 者 名	一般財団法人 国土技術研究センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区虎ノ門3-12-1（ニッセイ虎ノ門ビル）
契 約 金 額	¥43,999,200円（税込み）
予 定 価 格	¥44,204,400円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務は、最新の技術的知見や現場での課題を踏まえ、河川砂防技術基準（設計編）（堤防及びその関連施設を除く河川構造物の設計基準）の改定案の作成に向けた検討を行うとともに、直轄河川において河道計画を立案する際に参考資料となる河道計画検討マニュアル案の作成に向けた検討等を行い、今後の効果的・効率的な河道整備や河川管理施設の整備に資することを目的とする。 本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により選定を行った。 一般財団法人 国土技術研究センターは、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 （ 自 ）	平成29年7月21日
履 行 期 間 （ 至 ）	平成30年2月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。